

岐阜県 商店街だより



第384号 2016.8.22 8月号

発行元

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市藪田南5-14-53

TEL058-277-1107



高山

7/30(土)

皆で楽しんで踊る ちょけらまいか大仮装盆踊り大会

■主催：飛騨高山サマーフェスティバル推進協議会 ■協賛：高山商工会議所
(一社)飛騨・高山観光コンベンション協会・高山市商店街振興組合連合会

7月最後の土曜日、高山市のさんまち通り商店街で「ちょけらまいか大仮装盆踊り大会」が開催されました。ちょけらまいか大仮装盆踊り大会は、高山市制施行80周年記念第21回飛騨高山サマーフェスティバルのプログラムの一部で、7月9日にクイズラリー、8月9日に手筒花火打ち上げ、8月27日に市民盆踊り大会が高山市内で開催されています。

「ちょける」の意味を集まった人たちがスタッフの方たちに質問してみると、「飛騨弁で不真面目ではなく楽しみながらふざける」、「おちゃらける」、「おどける」、「英語ではプレイフル」と教えて頂きました。

大会参加チームは、去年の17チームから大幅に増えて23チームとなり、参加人数は344人でした。参加チームの内訳は、企業8、友人6、非営利組織4、家族2、その他3と多彩でした。

大仮装盆踊り大会のルールは、基本の踊りがありますが、アレンジは自由。審査基準は、仮装点・踊り点・全体的印象の3項目です。仮装は衣装のみでなく、神輿、大きなうちわ、幟、一輪車ありと、色々なアイテムを使って工夫していました。大会の賞品は総額80万円分の商店街で使用できる商品券で、グランプリ20万円、準グランプリ10万円、キッズグランプリ7万円、熱演賞5万円、高山市制施行80周年記念3万円×3、参加賞2



▲グランプリ受賞の「進撃の巨人」

万円となっていました。キッズグランプリは、小学生以下の参加者を含むチームが対象で、6チームがエントリーしていました。

やや涼しくなった19時から大会が開始されました。参加23チームが通行止めにしたさんまち通りいっぱいになり、司会者の「ちょけるぞ！」の掛け声に「オー！」と応え、ちょけらまいか大仮装盆踊り大会の踊りが始まりました。どのチームも仮装と踊りに嗜好を凝らしていました。子供やマスクなどを被って顔がわからない大人は、人前で踊る恥ずかしさも忘れて、大胆で個性的な踊りを披露していました。

キッズグランプリを設けて子供の参加を奨励しているのがとても効果的だと感じました。

観衆は歩道に溢れ、縁石やベンチに腰掛けたり立ち見したりして、仮装盆踊りを楽しん



▲キッズグランプリ「CHOKE'Sキッチン」

でいました。外国からの観光客も多く集まっており、愉快的な様子が伝わり楽しい様子でした。地元の見物客に感想を伺うと、「孫が参加してるから楽しくないわけないよ。」と話されました。子供に感想を聞いてみると、「色々いっぱい楽しかった。」とはしゃいでいました。

イベントの最後は、審査結果による表彰があり、グランプリは飛騨信用組合の新入社員チーム25名で、仮装は「進撃の巨人」。一言

コメントを求められ、「グランプリ獲ったぞー！」と嬉しさを爆発させていました。準グランプリは、家族で初参加の退却の巨人チームで、仮装は「ゴーストバスターズと大きなマシュマロマン」。キッズグランプリは、仲良し6年生17名のCHOKE'Sキッチンで、仮装はカラフルな妖精の様でした。踊りは学校の休み時間に考えた可愛い踊りで、「賞金で料理を作ります。」と話していました。

表彰式の最後に、高山市商店街振興組合連合会の長瀬理事長から、「レベルが高い凝った仮装で、採点結果は受賞を逃したチームも僅差でした。来年も参加して下さい！」と総括コメントがありました。グランプリ受賞を逃したチームは、大会終了後に「来年はグランプリ獲るぞ！」と意気込んでいました。

【参考となるポイント】

- 大人が本気でばか騒ぎ
- 多彩な人たちの参加
- 来年も参加したくなる雰囲気づくり

瑞浪

7/16(土)

毎回大好評！売切御免！ みずなみ百縁商店街

■主催：瑞浪市商店街連合会 ■共催：瑞浪駅前商店街振興組合・瑞浪本町商店街振興組合
協同組合メイト ■後援：瑞浪市・瑞浪商工会議所

JR瑞浪駅前第6回みずなみ百縁商店街が開催されました。百縁商店街は4月と7月と10月の年3回継続開催しています。百縁商店街のイベント内容は、商店街を活性化するために、各参加店が当日のみ100円の商品をワゴンセールなどで販売し、瑞浪市商店街連合会がスタンプラリーやステージイベントなどを実施しました。

百縁商店街に参加した店舗は60店で、既存の商店街店舗が40店とイベント出店が20店でした。既存店は百円の商品を販売したり、百円のくじ引きを実施しました。外部からのイベント出店は、駐車場や歩道、



▲行列ができた焼き鳥販売

空き店舗に出店していました。

百円の商品としては、水洗い洗車、米袋、雑

貨、玩具、茶碗、菓子、野菜、パン、おにぎり、焼き鳥、味ご飯、刺身、卵、宝探し、くじなど多彩でした。食べ物で人気があったのは、焼きそば、焼き鳥、味ご飯で、行列ができあつという間に完売していました。味ご飯を販売した五平餅店に感想を聞いてみると、「味も量も普段百円で手に入らない味ご飯を80食準備しました。あつという間に売れて良かったです。主力商品が五平餅なので、ご飯ものどご飯ものの販売になってしまい、ついで買いに繋がらなかったのが次回以降の課題です。」と意欲的でした。私もいろいろな食べ物を頂きましたが、百円で商店街グルメ回りが楽しめました。

子供に人気があったのは、高校生のボランティアで運営された「ボールプール宝探し」で、賞品は玩具でしたが、子供にはカラフルなボールのプールで宝を見つけるのが面白い様子でした。



▲ちびっこに大人気の宝探しボールプール

普段から百円均一ショップを営業している店舗は、どんな取組みをしているのだろうかと立ち寄ってみると、百円でくじ引きをして当たりが出たらお買い物お会計がなんと全額無料でした。「採算は大丈夫ですか？」と質問してみると、「当たりくじの確立は10分の1なので大丈夫です。」との事。私も挑戦してみましたがハズレでした。

スタンプラリーは、先着300人にガラガラ抽選で、商品券などの賞品をプレゼントする形式でした。商店街の外周に設けられた3

つのスタンプラリーのポイントでは、出店者と来場者の会話が盛り上がっていました。スタンプラリー参加者には、「ポイントが遠い」「しんどい」「暑い」と愚痴をこぼす方もいましたが、ポイント近くの出店者から「たまには歩きましょう。体にいいですよ。」「商店街のいろいろなものを見ていってください。」「賞品がありますよ。」と励まされていました。スタンプラリーのゴール地点では、高校生のボランティアが明るい笑顔でイベントのアンケートとガラガラ抽選を実施し、活躍していました。アンケート結果から、今後の商店街の取組みが戦略的に進められる仕組みになっていました。

駅前広場では、ブラスバンド、フォークダンス、フラダンスが披露され、集まった人たちを楽しませていました。また、七夕願い短冊コーナーが開催され、高校生ボランティアが「願いが叶います。」と案内をしていました。東濃信用金庫キャラクターのマーガレットちゃんとセラちゃんもイベントに参加し、子供たちを喜ばせていました。



▲願い事が書かれた短冊

主催の瑞浪市商店街連合会の安藤良一会長にお話を伺うと、「瑞浪市、商工会議所、ボランティア、地元企業の協力で継続開催できました。人手が足りないのでボランティアの方たちに助けられて有り難いです。スタンプラリー、宝探し、短冊コーナーなど来場者に喜んで頂ける催しを実施できました。少年たちが昆虫体験コーナーの生きているクワガ

夕に熱中していました。最近では親が心配して、雑木林を探検させてもらえない子供が多いので良かったと思います。百縁商店街の基本は、店先でワゴンセールをして、会計で店内に誘導し、店主・お店・商品に触れ合って知ってもらう事です。各店舗が知恵を出して魅力的な百円出品をしてくれました。外部参加者はさすがでした。10月からはまちゼミ

に取り組む予定です。」と解説して頂きました。たくさんの人たちの知恵と協力で商店街が盛り上がった百縁商店街でした。

【参考となるポイント】

- 商店の知恵で多彩な商品
- ボランティアや地元企業の応援
- 今後につながるアンケート

柳ヶ瀬

7/23(土)

商店街とお化け屋敷をスターが応援！
「憲ちゃんまつり」「恐怖の細道」

■主催：「やながもん」柳ヶ瀬お化け屋敷製作委員会 ■共催：岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会

今年も柳ヶ瀬商店街にお化け屋敷「恐怖の細道」がオープンしました。

柳ヶ瀬ブルース発売50周年イベント「憲ちゃんまつり」に登場の歌手・美川憲一さんが、お化け屋敷のオープニングイベントに登場し、大いに盛り上がりました。

憲ちゃんまつりのステージは、旧長崎屋前に設けられ、美川憲一さんを一目見ようと、イベント開始の10時前から客席と歩道にお客様が溢れてい



▲憲ちゃんまつり

ちゃんまつりのスタートは、柳ヶ瀬マスコットガールで司会のゆっこちゃんとお客様による「おかえり憲ちゃん」コールの連呼。それに応じて美川憲一さんが登場しました。岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会の林理事長から美川憲一さんに、柳ヶ瀬を50年間応援していただいたことへの感謝状が手渡され

ました。偶然にも、林理事長は「柳ヶ瀬ブルース」が発売された1966年生まれ。美川さんが柳ヶ瀬に来られるようなことがあれば、直接お礼を申し上げ、感謝状をお渡ししたいとの思いが実現した瞬間でした。

美川さんから、やながもんの吉村代表へ、前日の「歌とトークのチャリティショー」での「憲ちゃんオークション」の収益が手渡されました。この収益は、「憲ちゃん基金」として、柳ヶ瀬の活性化のために運用されていきます。美川さんは、「商店街が盛り上がって行くように私も協力し、少しでも町おこしをしたいです。昨日のオークションで、憲ちゃん基金が結構集まりました。出品した物は、要らないものじゃなくて好きな物を持ってきたのよ。50年後は私いないけど、長生きはするわよしぶといから。」と軽快な冗談を交えた応援の言葉もいただきました。

その後は、大観衆が待ち望んだ歌とトークショー。「私もったいぶったりしなわよ」と、



▲客席で歌う大サービス

柳ヶ瀬ブルース、幸せになりたい、さそり座の女、吾妻橋で待つ女の4曲を歌い上げました。美川さんはステージ前の客席の通路で歌い、集まった人たちを大喜びさせていました。

憲ちゃんまつりの後、美川さんと大観衆はお化け屋敷「恐怖の細道」へ移動し、オープニングセレモニーが行われました。お化け屋敷の2階の窓から美川さんと口裂け女二人がお化け屋敷をPRし、菓子まきのあと、テープカットが行われました。私もお化け屋敷「恐怖の細道」を体験しましたが、ギブアップを検討する程怖かったです。自販機で購入するお化け屋敷のチケットには「ギブアップで



▲お化け屋敷のPR

きます。」と説明書きがありました。恐怖の細道は、9月25日まで約2ヶ月間開催されます。

同日に柳ヶ瀬で実施していた「柳ヶ瀬とれたて市場」の出店者に売れ行きを伺ったところ、「憲ちゃんまつりのステージが終わった後は、来客が多くて売上げが上がって良かった。」と喜んでいました。

憲ちゃんまつりステージから少し離れたメディアコスモスで、祝1周年夏フェスのGIFFU☆キッチンカー&屋台フェスティバルが開催されていました。主催は、みんなの森ぎふメディアコスモス自主事業実行委員会。後援は、岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会・岐阜商工会議所・玉宮町づくり協議会等です。

色とりどりのキッチンカーが8台集合して、特徴のあるメニューを販売していました。真夏の真昼の野外だったので、かき氷やコールドドリンクの販売に力を入れていましたが、集客に苦戦している様子でした。

【参考となるポイント】

- ゆかりのある有名人の応援
- 継続的な取り組み
- 商店街で恐怖体験

【取材・記事 中小企業診断士 上村真太郎】

平成28年度予算 地域・まちなか商業活性化支援事業（地域商業自立 促進事業）第2次募集について

商店街等は、商業者の集積として地域経済において重要な役割を担うとともに、地域の暮らしを支える生活基盤として多様なコミュニティ機能も担ってきました。近年の社会構造の変化の中で、商店街等が中長期的に発展していくためには、商店街等が地域住民の規模・行動範囲や商業量等の環境を踏まえつつ、地域住民が商店街等に求める機能に対応した取組を実施していくことが必要で

す。

本事業は、商店街等を基盤として、地域経済の持続的発展を図るため、地域住民等のニーズや当該商店街を取り巻く外部環境の変化を踏まえ、地方公共団体と密接な連携を図り、商店街組織が単独で、又は商店街組織がまちづくり会社等の民間企業や特定非営利活動法人等と連携して行う、以下の6つの分野に係る公共性の高い取組を支援する事

業です。

【支援対象となる6つの分野】

1. 少子・高齢化
2. 地域交流
3. 新陳代謝
4. 構造改善
5. 外国人対応
6. 地域資源活用

○補助率

2／3以内

○補助上限額及び下限額

1. 自立促進調査分析事業

上限額：500万円

下限額：100万円

○補助対象事業者

商店街組織又は商店街組織と民間事業者の連携体

・商店街組織

(1) 商店街振興組合、事業協同組合等において組織される法人格を持った商店街組織

(2) 法人化されていない任意の商店街組織であって、規約等により代表者の定めがあり、財産の管理等を適正に行うことができる者

(3) (1)(2)に類する組織

・民間事業者

当該地域のまちづくりや商業活性化、コ

ミュニティ活動の担い手として事業に取り組むことができる者であり、定款等に代表者の定めがあり、財産の管理等を適正に行うことができる者

○補助対象支援事業

1. 自立促進調査分析事業

商店街等において、商店街等の中長期的発展及び商店街等の自立化を図る新たな取組を行うに当たり、その取組内容が、地域住民等のニーズや当該商店街を取り巻く外部環境の変化を踏まえたものであり、当該商店街において自律的に継続して取り組む事業として施設やサービスの利用者数、採算性等を確認するために必要な調査・分析事業。

※自立促進支援事業については、第2次募集を実施しません。

○募集期間

平成28年8月1日(月)～平成28年10月7日(金)(当日消印有効)

※早急に事業を実施したい方のために、9月7日(水)までに要望書をご提出いただいた方については先行して審査・採択を行います。

○お問い合わせ先

中部経済産業局 産業部 流通・サービス産業課 商業振興室

TEL: 052-951-0597

FAX: 052-961-9885

■講習会のお知らせ■

土岐市商店街連合会

日時：平成28年8月29日(月) 14:00～16:00

場所：はいつて小屋 (土岐市泉町久尻2-6)

テーマ：「お店の特徴を活かした販売戦略」

講師：コンサルティングオフィス アット・ドリーム 代表 浅井良隆氏

★事務局(ゆ)のヒトリゴト★

皆さん、こんにちは！

8月に入り、本格的な夏本番と言わんばかりの暑さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？これを執筆している本日は、県内で最高気温が

40℃を越す地域があるとの予報が出ています。熱中症には気を付けたいですね。など言いながら、夏バテ気味の事務局(ゆ)でした。

岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。